

1. 授業の概要(ねらい)

経営学総論では、経営学のうち経営戦略論と経営組織論について、その基礎的な考え方を講義する。

秋学期は、経営組織論のうち、マクロ組織論(組織デザイン論)を扱う。組織がその目標を達成するために、人々は仕事をどのように分業すれば良いだろうか。更に、分業された仕事を全体としてどのように調整すればよいだろうか。その基本的な考え方を提供するのが組織デザイン論である。

組織デザイン論の基本的な考え方について身近に理解するため、事例を交えた説明を行う。

2. 授業の到達目標

本講義の到達目標は、①理論を理解し、②その理論的枠組みを利用して現実の企業・経営現象について説明できるようになることである。

3. 成績評価の方法および基準

中間試験(40%)、期末試験(60%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

沼上幹(2004) 組織デザイン 日経文庫

5. 準備学修の内容

企業経営に関するトピックや用語になじみがない学生は、『日本経済新聞』や、『日経ビジネス』、『週刊東洋経済』などを日常的に読んでおくことをすすめる。十分に理解できないとしても、それらに親しんでおく講義内容を理解しやすくなる。

6. その他履修上の注意事項

本講義はパワーポイントを用いて進める。リアクション・ペーパーに応じて、内容や進度を調整する。

講義では適宜、ミニ・ディスカッションをしてもらったり意見を求めたりする。積極的に参加して欲しい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 組織形態の基本形 |
| 【第3回】 | 分業のタイプ |
| 【第4回】 | 分業のメリット |
| 【第5回】 | 分業のデメリット |
| 【第6回】 | 標準化 |
| 【第7回】 | ワークフロー |
| 【第8回】 | 中間試験 |
| 【第9回】 | ヒエラルキー |
| 【第10回】 | ヒエラルキーと追加調整手段① |
| 【第11回】 | ヒエラルキーと追加調整手段② |
| 【第12回】 | ヒエラルキーのその他の意義 |
| 【第13回】 | 事例分析① |
| 【第14回】 | 事例分析② |
| 【第15回】 | まとめ |